

- 問1 九州地方の宮崎平野で盛んな促成栽培において、ビニールハウスを用いて野菜の出荷時期を早める最大の目的として、最も適切な理由はどれですか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 夏に頻発する台風の影響を避けるために、全ての収穫を春までに終わらせる必要があるため
 2. 成長を早めることで、同じ土地で1年間に収穫できる回数を3回以上に増やすため
 3. 他の産地からの出荷が少ない時期に市場へ届けることで、より高い価格で販売するため
 4. ビニールハウス内で育てることで害虫の被害を完全に防ぎ、農薬の使用をゼロにするため
- 問2 ある地域に関する統計資料において、人口増減率がプラス〇点四七パーセントを示し、製造品出荷額が他の地域と比較して低い一方で、海面漁業や畜産業の産出額が一定の規模を持つ都道府県はどこですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 沖縄県
 2. 東京都
 3. 鹿児島県
 4. 北海道
- 問3 九州地方南部において、稲作よりも肉用牛や豚などの畜産業が盛んになった地理的な要因として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 冬の寒さが厳しく、冷害によって米の収穫量が安定しなかったため。
 2. 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかったため。
 3. 年間を通して降水量が極端に少なく、大規模なため池を造ることが困難だったため。
 4. 平地がほとんど存在せず、斜面を利用した果樹栽培しか行えなかったため
- 問4 日本の農業産出額の内訳において、ある県では「畜産」の割合が全体の約半分を占めており、米や果実中心の県に比べて圧倒的に高くなっています。このような特色を持つ、南九州に位置する県はどこですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 青森県
 2. 愛媛県
 3. 新潟県
 4. 鹿児島県
- 問5 鹿児島県の農業についてまとめた資料の中で、広大な台地を利用して茶の栽培や畑作、畜産が盛んに行われている背景として説明される、この土地の成り立ちはどのようなものですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 地殻変動によって海底が押し上げられ、平らな台地となった
 2. 河川が長年かけて山から土砂を運び、平坦な土地を形成した
 3. 過去の巨大な火山活動による火砕流などの噴出物が堆積した
 4. 森林を大規模に伐採し、人工的に土を盛り土して造成した
- 問6 沖縄県に見られる伝統的な家屋の特徴について、その構造と目的の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 床を非常に高く作る高床倉庫の仕組みを取り入れ、風通しを良くして湿気を防いでいる。
 2. 屋根を急傾斜の茅葺きにし、冬の厳しい積雪の重みに耐えられるようにしている。
 3. 外壁を厚い土壁にし、窓を小さく作ることで、冬の寒冷な空気が室内に入るのを防いでいる。
 4. 屋根の瓦を漆喰で固め、周囲を石垣で囲むことで、台風の強風から家屋を守っている。
- 問7 2022年の東京都中央卸売市場における菊の出荷状況において、3月の総出荷量は約3000万本で、そのうち沖縄県産は約1200万本と4割近くを占めています。一方、9月の総出荷量は同程度ですが、沖縄県産はわずか3万本にとどまっています。このように、沖縄県が冬から春にかけての出荷に特化している理由として、経済的な背景をふまえて説明したものを選びなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 冬の温暖な気候を利用して暖房費などの生産費を抑えることで、遠方の消費地へ運ぶための高い輸送費を補い収益を上げている。
 2. 本州の農家に比べて土地代が圧倒的に安いと、大規模な農地で生産を行うことで、輸送費の差を考慮しても十分な利益が出る仕組みになっている。
 3. 夏の台風被害を避けるために冬の栽培に特化しており、余った労働力を夏場はサトウキビ収穫に集中させることで生産費を下げている。
 4. 冬場は航空運賃が安くなるため、その時期に合わせて集中的に出荷を行うことで、生産費と輸送費の合計を最小限に抑えている。
- 問8 日本の南西部に位置する沖縄県の行政の中心地であり、県庁所在地となっている都市を選択肢から選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 松本市
 2. 浜松市
 3. 那覇市
 4. 弘前市
- 問9 九州地方南部のシラス台地において、古くから水田稲作ではなく、サツマイモなどの畑作や畜産業が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 土壌に塩分が多く含まれており、稲の成長を阻害する性質を持っているため。
 2. 地盤が非常に軟弱であり、重い農機具を利用した大規模な耕作に適さなかったため。
 3. 火山噴出物でできた地層は水はけが非常に良く、水田に必要な水を貯めておくことが難しかったため。
 4. 標高が高く気温が低いと、熱帯性の作物である稲の栽培が困難だったため。
- 問10 九州地方には多くの火山が分布していますが、その地下にあるマグマの熱を利用して電気を起こす発電方式を何とといいますか。二酸化炭素の排出が少なく、持続可能なエネルギー源の一つとして注目されている名称を答えなさい。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 風力発電
 2. 水力発電
 3. 地熱発電
 4. 太陽光発電
- 問11 佐賀県は、九州地方の中でも小麦の収穫量が非常に多いことで知られています。この背景として、夏の米の収穫が終わった後の水田を有効に利用して小麦を栽培する農法を何と呼びますか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
1. 水田裏作
 2. 促成栽培
 3. 施設園芸農業
 4. 高冷地農業
- 問12 九州地方に位置するある県について、その統計データを見ると、面積は約4132平方キロメートルであるのに対し、海岸線の延長が4183キロメートルと極めて長く、全国でもトップクラスの長さとなっています。また、農業ではジャガイモの生産や畜産が盛んであるこの県はどこですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 神奈川県
 2. 長崎県
 3. 福岡県
 4. 新潟県
- 問13 福岡県の北九州港における産業や物流の特色について述べた文として、近年の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 周辺の豊富な水資源と森林資源を利用した製紙業が発達し、紙・板紙が主要な輸出材料となっている。
 2. 内陸工業地域と直結した航空輸送の拠点であり、電子機器のほかに航空機種の輸出が大きな割合を占めている。
 3. 韓国などとの間に国際フェリー航路があり、半導体や家庭用電気製品などの高付加価値製品の製造・輸出に移行している。
 4. 日本最大の自動車輸出拠点としての役割を担っており、輸出額の大部分を乗用車が占めている。